

# 放課後自習教室について

## <放課後自習教室とは>

市内全小中学校において、放課後の時間を利用して行っている学習支援活動です。児童・生徒の自学自習力を養うため、個々の理解度に応じたプリント学習ができる自学自習力支援システム「みんなの学習クラブ」を備えたパソコンを活用し、各学校の実態に応じて、週に2回・2時間程度開室していて、授業の復習に利用したり、苦手なところをもう一度やり直したりと児童・生徒が自分の実態に応じて意欲的に学習に取り組んでいます。学習支援にあたるのは、各校に2名程度配置した「やる気リーダー」と呼ばれる元教員や大学生・地域の方々などです。



自分で取り組む問題を選び、印刷します



わからない問題は、「やる気リーダー」に教えてもらったり、マルチメ解説(※)を見たりします。

## <放課後自習教室で活用している「みんなの学習クラブ」でできること>

2. 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう  
組み合わせたり、かけたりした立体の体積 P.19~21  
枚方市教育委員会

1. たしかめ  
下の図のような形の体積を2通りの方法で求めましょう。

(1) 2つの直方体を組み合わせた立体と考える。  
 $5 \times (8 - \square) \times 6 = \square$   
 $5 \times 5 \times (6 - \square) = \square$   
 $\square + \square = \square$  (cm<sup>3</sup>)

(2) 大きな直方体の一部がかけた立体と考える。  
 $5 \times 8 \times 6 = \square$   
 $5 \times 5 \times \square = \square$   
 $\square - \square = \square$  (cm<sup>3</sup>)

1. 体積を求めましょう。

(1)

(2)

(3)

(4)

1. 体積を求めましょう。

(1)

(2)

(3)

(4)

マルチメ解説(※)用バーコード

学習クラブの学習プリントには、問題1つ1つにバーコードがついています。学習プリントのバーコードをスキャンすることで、児童・生徒が自分で、授業の進捗や理解に応じた学習プリントを取り出したり、動画と音声を使ってわかりやすく解説する「マルチメ解説(※)」を見たりできます。

定着プリント用バーコード

標準プリント用バーコード

発展プリント用バーコード

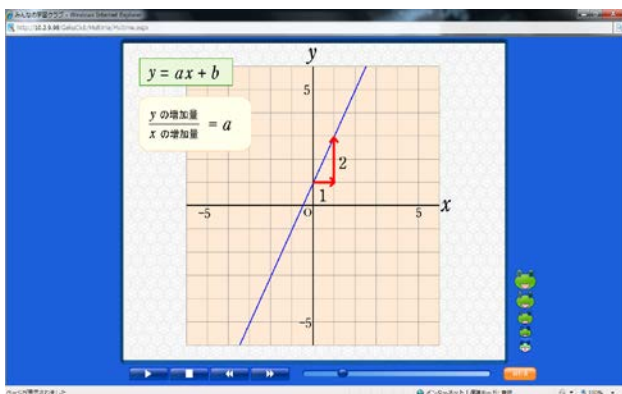
## ○学習クラブのプリント

教科書・単元・項目を選んでプリントや単元テストをつくることのできるので、授業や朝学習などにも活用しています。

- (1) iプリント：基礎基本を確認するためのプリント
- (2) 編集プリント：様々な問題を組み合わせてつくれるプリント
- (3) トレーニングプリント：基礎力を固めるためのプリント
- (4) 単元テスト：単元ごとに、それまでの理解を確認するためのプリント
- (5) Pパターン学習プリント：類似問題を集めてパターン練習ができるプリント

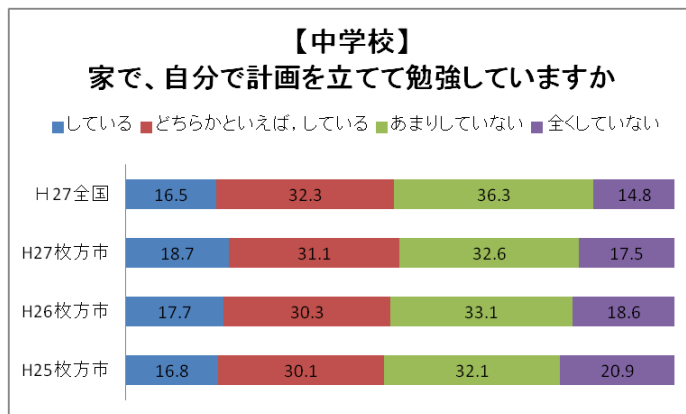
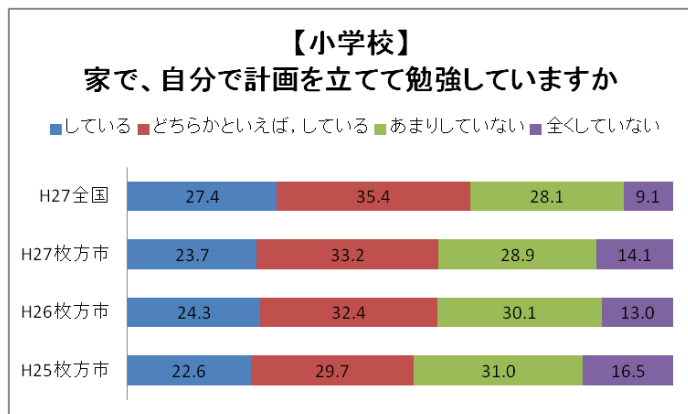
## ○マルチメディア解説(※)

「マルチメディア解説」の略で、プリントの問題に取り組んでいてわからないとき、自分の力で学習が進められるように用意された各自で見る動画と音声による解説です。プリントについているバーコードやマウスの操作により、見ることができます。



## <ご家庭でも>

### 平成 27 年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙より



ご家庭においても、毎日決まった時間、学習する習慣をつけることが大切です。上のグラフは、平成 27 年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙における、自学自習力に関する項目の調査結果です。

小学校、中学校どちらでも、「家で、自分で計画を立てて勉強していますか」という問いに対し、「している」「どちらかといえば、している」という肯定的な回答をした児童・生徒の割合は、中学校では全国を上回っています。また、平成 25 年度からの経年比較においても、少しずつではありますが、増えてきています。ただ、小学校における「全くしていない」と回答した児童の割合は、昨年度より増えていますので、課題といえます。学校での放課後自習教室等の学習も大切ですが、ご家庭での学習習慣をつけることが、児童・生徒の自学自習力を高めることには不可欠です。お子さんが家で学習する習慣をつけられるよう、声かけ等支援をよろしくお願ひします。